



# わたしの学校 ぼくの学校

## おもてなし会

下郷小学校



本校では、「ときわ会」の皆さんに指導していただき、玉ねぎやジャガイモなどの野菜作りに取り組んでいます。今回は、ジャガイモの収穫をしました。毎回作業後には、「おもてなし会」を開き、手作りのおやつを味わってもらいます。今回は、5、6年生がミニ学習発表会をしたあと、「夏の遊び」について、いろいろなお話を聞かせていただき、楽しいひとときを過ごすことができました。これからも地域の人たちとの交流を大切にしていきたいと思ひます。

## 働く大切さを学んだ職場体験

大嶺中学校

2年生93人が5月30日・31日の2日間、市内外の34事業所で職場体験を実施しました。

幼稚園などの教育関係、コンビニエンスストアなどの販売接待関係や市役所、また酪農業を営む農家などにうかがい、さまざまな仕事を体験させていただきました。

生徒は、多くの人やものとの出会いをとおして、「働く」ことの素晴らしさや将来のことについて考えることができました。体験後の感想からも、生徒たちの学習への充実感がうかがえました。

事業所の皆さん、あたたかくご指導いただきありがとうございました。



## おいしい梨ができますように!

～藤岡謙亮様の梨園にて～

本郷小学校

僕たち3・4年生6人は、担任の先生や教頭先生と、5月11日(金)2～4校時に、藤岡さんの梨園に行きました。前は花粉付けでした。今度は摘果作業です。一ヶ所に8つくらいの実ができていますので、できた順番や実がなっている向きや形(特に「サラカムリ」と呼ばれる形)、大きさを確かめながら、いらぬ実を切り落とし、実を2つ残していきました。

休憩することも忘れるくらい一生懸命に取り組み、あっという間にお昼になっていました。



## 美祿市教委から発信します

### 中国政府日本教職員招へいプログラム



5月26日(日)から6月3日(日)までの8日間、日本と中国の国際交流事業の一環として、「中国政府日本教職員招へいプログラム」が実施されました。この事業は、教育をとおして日本と中国の相互理解や友好を深めることが目的です。美祿市から2人が参加しました。訪問したところは北京市と内モンゴルフフホト市です。上の写真は、フフホト市の「第16中学校」を訪問したとき、生徒たちが、日本の歌(「昴(すばる)」)を合唱してくれた場面です。子どもたちの歌声に元気をもらいました。

※お詫び 7月号の本郷小学校の写真は、6月号の豊田前中の写真になっておりました。お詫び申し上げます。

## バイオリンの音色に笑顔!

嘉万小学校



本校は、20年間マーチング活動に取り組んできました。今年度は、9月に秋吉台国際芸術村で群馬交響楽団の演奏会を鑑賞する予定です。それに備えて、6月に交響楽団の団員4人が来校し、バイオリン・ビオラ・チェロの弦楽四重奏の披露がありました。子どもたちは、楽器の説明を聞いたり、実際に楽器を演奏したりして弦楽器の音色に感動しました。今後も子どもたちの演奏技術の向上と、音楽を愛好する心情を育てたいと考えています。

## がんばる百マス計算!

東厚小学校

東厚小学校では、朝の10分間をフレッシュタイムとして、百マス計算と漢字学習に取り組んでいます。百マス計算は、計算の基礎的な力を高めるだけでなく、集中力・持続力をつけることにもなります。

百マス計算の特徴は、友達との競争ではなく、自分自身がどれだけできたか、という達成感を実感できることです。

「始め」の合図と共に、教室は鉛筆を走らせる音だけの「ピーン」と張りつめた空間となります。

100マス計算 (マス)		ひきさん2-7										
		月	日	年(なまえ)								
		計算時間 (分)		秒								
		できた数 (問)										
100マス計算	わり算	15	20	18	40	30	13	14	11	10	50	
7												
3												
5												
1												

## 「東京大学教育学部長 市川伸一教授 来校!」

於福中学校



本校は、授業改善・学力向上に力を入れています。その取組の柱としている「教えて考えさせる授業」の提唱者、東京大学教授の市川伸一先生をお招きして、生徒との交流会と授業研究会を開催しました。

生徒からの様々な質問に、市川先生は「いろんなことにチャレンジすると、自分の可能性が広がる。」「つながりが見えてくると、勉強が面白くなる。」など、丁寧に答えてくださり、意義深いひとときとなりました。

## 美祢市教委から発信します

### 言葉を大切にしたい! ～あいさつの言葉～

美祢市内の全ての学校で大切にされているものの一つに「あいさつ」があります。

ある学校では、正門の掲示板に、「笑顔であいさつ自分から」という学校のチャレンジ目標が掲げられています。

なぜ、あいさつは、そんなにも大切にされるのでしょうか。

それは、「あなたという人を、私は認識しています。だから、私は、あなたに声をかけますよ。」という積極的な意思表示だからでしょう。

学校でも職場でも、あいさつの声を掛け合えるところには、活気があります。そして何よりもあいさつをかわすことでもお互いを気遣う雰囲気生まれてきます。

「おはようございます。」

この一言からスタートし、その日を気持ちよく過ごしたいものですね。

## 編集後記

ロンドンオリンピックが終わり、日本は過去最多38個のメダルを獲得しました。個人的にはサッカー男子を応援していましたが、残念ながらメダルには届きませんでした。それでも、グループリーグ初戦で優勝候補のスペインに勝利した時は、興奮してなかな

か寝付けませんでした。永井選手の駿足も素晴らしかったのですが、チーム一丸となって闘った結果の勝利に感動しました。

4年後のリオデジャネイロオリンピックでは、今年度こそメダルを獲得してほしいものですね。(ナ)